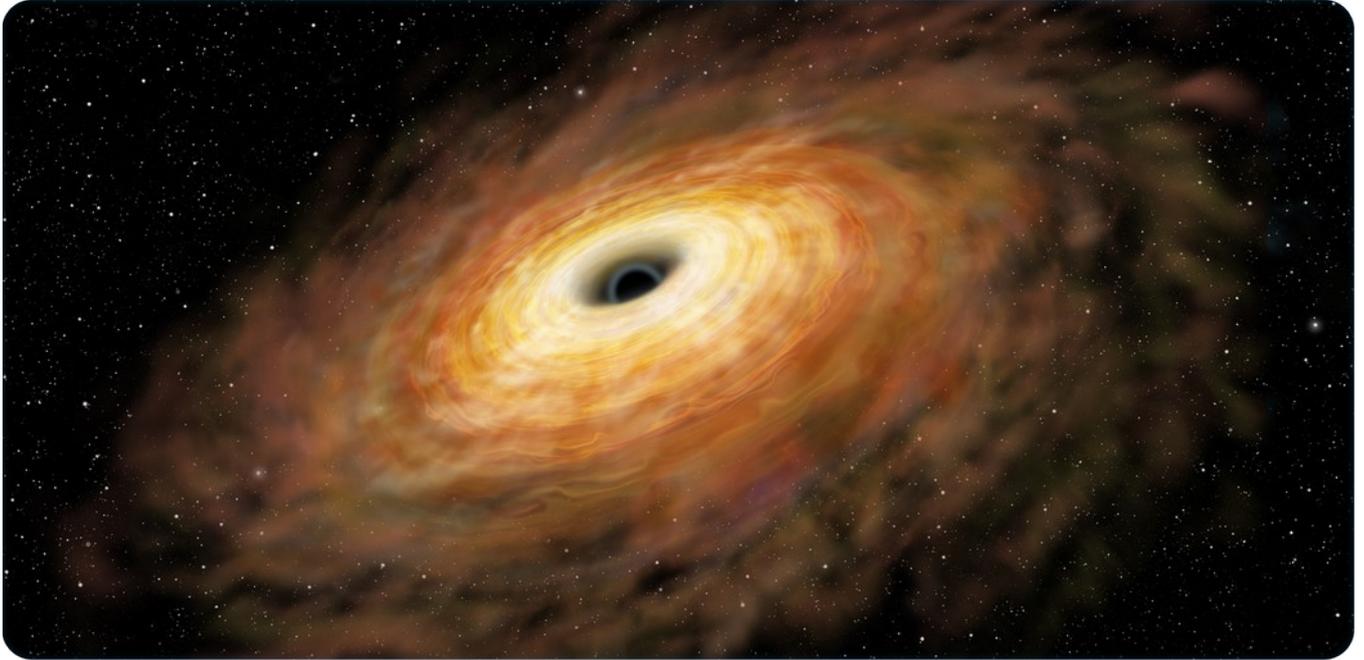




## 銀河に潜むモンスターの育て方



広々と真っ黒な夜空の向こうに、地球では想像できないくらい魅惑的で巨大、そしてパワフルな天体があります。それは、合体銀河です。

宇宙で銀河と銀河の間はずいぶん離れていますが、二つの銀河がぶつかって、合体するという現象は割とよく起こっています。そういった銀河同士は、お互いに引き合い、よじれ、だんだんと近寄っていき、両方の銀河の形も完全に変ってしまいます。銀河の合体は、爆発的な星形成の引き金となります。さらにもっとすごいことは、銀河の合体によって、銀河中心のモンスター、つまり超巨大ブラックホールに大量のエサを与えることができるのです。

ブラックホールは、重力によって引き寄せる力が強く、光さえ逃げ出すことができません。銀河の中心にあるブラックホールは、超巨大ブラックホールと呼ばれます。その他の場所にあるブラックホールよりもずっと大きいからです。

超巨大ブラックホールが周辺的气体やダストを吸い込むと、宇宙でもっとも明るく、もっともパワフルな天体へと進化します。でも、これが超巨大ブラックホールのエンジンに燃料を供給するのでしょうか？日本人天文学者のチームが、この謎に挑みました。

研究チームは合体銀河を29天体を調べました。そして、それぞれの銀河には、周りの物質をがつつ食べているブラックホールが少なくとも一つあることがわかりました。

この研究によって、合体銀河にある巨大ブラックホールのなかには、休眠状態のブラックホールがあることがわかりました。このことは、巨大ブラックホールが「食事を始める」ためには、なにか特別な、そしてまだ知られていない条件があることを物語っています。

## COOL FACT

超巨大ブラックホールは太陽よりも100万倍から数十億倍重い天体です。一方の「普通の」ブラックホールは、太陽よりも三倍から百倍の重さを持っています。